

【鬼餅】「カーサー・ムーチー」の季節到来！いっぱい作ったよお

風登原

第40号

校長:上間忠彦

- 学校教育目標)
- 自ら考え進んで学習する子
 - 思いやりの心で行動する子
 - 進んではたらき最後までやりぬく子
 - 進んで体を鍛える子

旧暦の「12月8日」は、今年初の「鬼餅の日」

昔、ある村 矢里村・現在の南城市)に一人の女の子が住んでいました。女の子には、兄が一人おり、一見すると何ら変わったところのない兄妹だったのですが、兄には恐ろしい秘密がありました。実は、女の子の兄は、夜になると集落の家畜を食べる鬼に変身してしまうのです。

そこで女の子は、鬼を退治するために、兄の好きな餅の中に鉄くずや鉄の塊を忍ばせ、月桃の葉で包んだムーチーを鬼に変わった兄に食べさせることにします。何も知らずに餅を食べた鬼は、そのまま七転八倒。その隙に女の子は、鬼を崖から突き落として退治したといわれています。

なんでもこの鬼退治が行われたのが旧暦の十二月八日だったといふことから、鬼退治のために作られた餅のことを「鬼餅(ムーチー)」といい、旧暦の十二月八日に食べるようになったといわれています。

鬼餅「ムーチー」で鬼退治



「さあ、ムーチーづくりだ。お母さん、お婆ちゃん、お願いします。」

「遠慮近憂(イツヨキヨウ)」: 将来を見据えた計画を立てよう。身近になって心配事が起きぬように。

【鬼餅】「ムーチーを蒸す間は、楽しく遊ぼう！」

風登原

第40号②



ジャンケン列車だ!



家族そろってムーチー試食会



教頭先生のお礼の言葉

全員揃ってハイムーチー



多くの方のご協力に感謝申し上げます。子ども達も大変喜んでおりました。有り難うございました。

北海道交流団出発式



出発式の様子 [1/28]



ド軍父母の会より寄贈